

第 3 9 回 独立行政法人国立印刷局契約監視委員会（審議概要）

開催日及び場所	令和 6 年 6 月 1 3 日（木） 国立印刷局本局特別会議室
出席委員	委員長 栗田 誠（千葉大学名誉教授） 委員 黒川 行治（一般財団法人産業経理協会会長、慶應義塾大学名誉教授） 委員 村瀬 均（岡崎村瀬法律事務所弁護士） 委員 福島 晃（独立行政法人国立印刷局監事） 委員 三橋 浩（独立行政法人国立印刷局監事）
報告事項	官報用紙に使用する「再生巻取用紙」の入札談合事案に係る現状について
審議対象	1 令和 5 年度下半期契約の点検 令和 5 年度下半期に契約締結した案件のうち、新規の競争性のない随意契約の点検（8 件／うち個別審議案件 8 件）及び 2 か年度連続して応札者又は応募者が 1 者しかない契約の点検（7 2 件／うち個別審議案件 1 件）（全 8 0 件／うち個別審議案件 9 件） 別紙 1 のとおり 2 令和 5 年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の自己評価及び推進状況のフォローアップ 3 令和 6 年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の策定について
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙 2 のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	いずれの案件も了承され、意見の具申又は勧告はなかった。

個別に審議した契約案件（9件）	
【新規の競争性のない随意契約案件】	
	(1)「レーザカラー発色シートに関する技術調査（3）」
	(2)「銀行券印刷機検査胴検証装置」
	(3)「銀行券特殊印刷機 UV-LED 乾燥装置取設」
	(4)「試作自動損紙分類装置」
	(5)「旅券 B カーフ」
	(6)「ミシン糸」
	(7)「特殊発色剤（赤）」
	(8)「チタン白（抄紙材料）」
【2 か年度連続一者応札・応募案件】	
	(9)「官報運送」

意見・質問	回 答
1 令和5年度下半期契約の点検	
(3)「銀行券特殊印刷機 UV-LED 乾燥装置取設」 ○ 現状よりもインキ乾燥時間が短縮される UV-LED について、今後も市場調査（情報収集）を行うのか。	○ UV-LED は今後も技術進歩が期待されることから、継続して市場調査を行っていく。
(4)「試作自動損紙分類装置」 ○ 契約相手方が保有する特許「印刷物検査装置及び印刷物検査方法」は、国立印刷局に特化した特許なのか。	○ 当該特許は、国立印刷局の製品を念頭に技術開発し取得した特許である。
(5)「旅券 B カーフ」 ○ 技術審査は、どのようなことを実施するのか。	○ 提出を受けたサンプルについて、国立印刷局が設定する規格との整合性及び実製造を想定した製造適合性を審査している。 なお、局内で確認できない規格の検証は第三者機関の検証結果を提出させ審査している。
(8)「チタン白（抄紙材料）」 ○ 過去において、技術審査合格者は複数者であったのか。	○ チタン白（抄紙材料）については、過去、技術審査合格者が二者であったが、そのうちの二者の製造メーカーが販売中止となり、現在、技術審査合格者は一者となっている。
(9)「官報運送」 ○ 「官報の発行に関する法律」が施行され、電子官報が正本として位置付けられた場合でも、本契約内容である官報販売所への紙媒体の運送請負業務は継続するのか。	○ 法律施行後においても、デジタルデバイドへの配慮として、紙媒体は引き続き製造するため、当該請負業務についても継続することとなる。